

裏金疑惑の政府には防衛費倍増の資格なし 戦争ノー！ ガザ攻撃中止・即時停戦！ 30分で消化したビラ！ 高い関心を実感。

「いやだの会」第128回宣伝行動 仙川駅前で13人

戦争はいやだ調布市民の会は12月15日（金）15：00～、仙川駅前で第128回目の宣伝行動を行ないました。



深まる「裏金づくり疑惑」を、首相の派閥会長降板、官房長官などの首のすげ替えでごまかし、野党がこぞって賛成した「内閣不信任」を、与党の多数で乗り切った岸田内閣の姿を見せつけられた国民は怒っています。世論調査での「内閣支持率は17%」という総スキャン状態にある内閣が、どうして「不信任」を跳ね返すことができたのか？ それができるのは現在持っている力ではなく、過去の選挙で「小選挙区制」と「政党助成金」、「政治資金パーティーでの裏金づくり」によって手に入れた過去の力、すなわち議会での「数の力」を使って乗り切ったものです。ウクライナ侵略とパレスチナ・ガザ地区への大攻撃など、戦争の惨禍が広がっているいま、平和憲法を持つ日本の政府が「こんなことをしている時ではないだろう！」、金権・腐敗に溺れている政府に「抑止力強化」とか「防衛費倍増」とか言っている資格はあるのか？ こういう憤りが町にあふれていることを、今日の行動は実感させてくれました。



ここに実感には根拠があります。いつものように13人の参加者が、これもいつものように準備した70枚のビラを配布しながら訴えたのですが、驚いたことに、訴え始めて30分しか経たないうちに、ビラが無くなってしまったのです。集約できた署名の数は9筆で、いつもより多いというわけではありませんが、署名をしてくれたみなさんが、口々に、上記のようなことを語ってくれたました。訴えを聞きながら駄弁っていた学生さんたちの話題が次第に「ガザ攻撃」への議論に発展していったのも印象的でしたが、今日とくに印象に残ったのは「83歳の怒り」でした。0さんのところで署名してくれた女性は「私は戦前に片足を突っ込んでるから、今の戦争準備は怖くてたまらない」と言い、私たちへの強い期待を語ってくれました。「お幾つですか」と聞くと83歳と。訴えのマイクを他の参加者に回し、署名

の呼びかけに入った時、つかつかと歩み寄ってきた強面の老紳士が「あんたは幾つなのだ」と聞いてきたので「実は83歳、紀元は2600年の生まれです。だから戦争への回帰は絶対に許せません」と答えました。するとこの信士は相好を崩し「そうか、わしも83歳なんだよ、あんたと同じ思いだよ」と握手を求めてくれました。

<今日の伝言>

◆いやだの会事務局から

市民運動各分野の行動計画（12月下旬～年明け）

前号分に若干補足・修正しました。間違いや変更気づいた時はお知らせください。

12/18(月)	医療生協運営委員会	13:30	教育202
19(火)	第97回総がかり行動	18:30	国会議員会館前 17:45 新宿集合
20(水)	医療生協介護保険学習会	14:00	教育201
21(木)	憲法ひろば発送作業	13:00	あくろす2階
22(金)	ちょこみた連絡委員会	10:00	たづくり1203
	年金役員会	13:30	あくろす2階
25(月)	社会保障宣伝（年金者）	11:00	調布駅

<2024>

1/3(水)	*統一署名行動はお休みにします		
6(土)	戦争反対スタンディング43	14:00	調布駅
9(火)	憲法・平和宣伝（新婦人&年金者）	15:00	調布駅
11(木)	第133回「原発ゼロ」調布行動	10:30	調布駅（調布合唱団有志担当）
14(日)	憲法ひろば例会（湯本雅典さん）	13:30	たづくり1002
15(月)	統一署名行動(129)	15:00	つつじヶ丘
19(金)	第98回総がかり行動	18:30	国会議員会館前 17:45 新宿集合
22(月)	<核禁条約発効3年>		
23(火)	年金者組合役員会	13:30	あくろす3階
24(水)	都知事選を市民と野党の共闘でたたかう「都民集会」（仮称）	18:00	なかのZEROホール
25(木)	社会保障宣伝（年金者）	11:00	調布駅

以上